



# 今年度、実現しました！

尼教組は、兵庫教職員組合、全教(全日本教職員組合)とともに活動しています。署名活動やアンケートを力にし、教育委員会との交渉などを通して、みんなの願いを実現するようとりくんできました。2021年度、次のような願いが市・県・国で実現しました。



職場の要求を掲げた、女性部の県教委交渉

今後も尼教組は、子どもたちのため、より良い学校づくりのため、みんなの願いを実現していきます。

## ☆尼崎で

### ◆校外学習施設入場料の教員分を市が負担

「お金のかからないところへ行け」と言わんばかりの尼崎市教委の態度でしたが、粘り強く要求し続け、実現することができました。今後は、レンタカー代など、負担対象の拡大も必要です。

### ◆古いトイレを順次改修へ

「くさい、暗い」と子ども達にもいやな思いをさせている古いトイレ。教育長との懇談でも提言し、洋式化などの改善も求めました。市教委も問題を認識しており、順次、照明や床の改修などをする予定です。

### ◆職員の出退勤記録 ICカード化による勤務時間の把握へ

現状の記録簿では、超過勤務どころか出勤時間さえ把握できていません。それは市教委も認めざるを得ませんでした。在校時間の把握を客観的におこない、超過勤務の縮小をすすめていきましょう。本格稼働は4月からですが、試行期間に起きた問題は市教委に改善を求めます。

### ◆給食会計の公会計が開始

年度末に教員が「取り立て」を行い、保護者とのトラブルや「自腹を切る」こともありました。尼教組は、実態アンケートをとり、現場の大変さをずっと訴え続け、改善を求め続けてきました。数年前から、公会計化を要望し続け実現しました。1月からスタートした中学校給食も公会計です。今後は学校諸費も公会計化できるようにしていきましょう。

就学援助事務も大きな負担。改善していきましょう！



### ◆中学校図書室に司書配置

市教委は、ボランティアに頼り続ける姿勢を取り続けていましたが、配置が実現します。まだまだ配置日数が限定的ですが、拡大するよう求めていきましょう。(2022年度から)

### ◆コロナ対策 修学旅行のキャンセル料、ネット環境整備の補助を市が負担

コロナ禍で、修学旅行が実施できるか否かと判断するときに、保護者負担をかけないよう、学校現場では考慮しています。登校できない児童生徒のためのオンライン授業にも苦心しています。保護者の負担を軽減するよう要望してきたことが実現できました。

(要保護家庭にネット環境整備に12000円まで補助。2022年度から。)



みんなの願いを実現する尼教組へ、あなたもごいっしょに

## ☆兵庫県で

### ◆35人学級編成を中学校でも可能に

県教育委員会は、新学習システム加配の対象に「中学校での35人学級編成」を新たに加えました。対象は一学年ですが、中学校での35人学級実施への道をつくることができました。今後は、国に中学校も35人学級の定数改善を求めつつ、県独自の実施拡大に取り組んでいきましょう。

### ◆採用試験で、臨任経験などを考慮した対応

県との交渉で、これまでに「採用基準の公表」「年齢制限の廃止」などを実現してきました。現場で奮闘する臨時教員の負担軽減と経験を採用試験で考慮することをさらに前進させることができました。

### ◆子育て支援の拡充

これからますます子育てに奮闘する教職員が増えてきます。子育て休暇に、修学旅行、自然学校の説明会も追加しました。  
\*会計年度職員も対象です。



## ☆日本全国で

### ◆教員免許更新制度、2022年7月廃止へ

教員不足や加重負担の一要因「免許更新制度」を廃止に追い込むことができました。しかし、研修履歴の記録などを含む新たな研修制度が検討されており今後の注視が必要です。

### ◆35人学級が小学2年生に拡大 小学校全学年へ順に拡大

全国のPTAや市町村からも、少人数学級の要請があがっていました。毎年の全国教育署名が大きな力になり、定数改善が実現しました。これからは、拡大を早めるのと中学校への実現も求めていきましょう。

### ◆国が特別支援学校の設置基準を策定

「今まで無かったの!？」と驚いた人も多かったでしょう。特別支援学校の設置基準がやっと作られました。長年の運動で国を動かすことができました。不十分な点については更なる改善を求めていきましょう。

声をあげれば変えられる!  
**教員免許更新制を廃止してください**  
教員免許更新制の「抜本的な見直し」がすすまれています。当事者である教員の実態を知らせ、廃止を求めましょう。

日常的に研修をすすめているのに、なぜ更新講習が必要なの? 教員研修の時間と人が足りないのに、研修講師が大変でした。(教員)

講習は受けたのに手続きを忘れた「すっかり失効」で仕事が増えたり、更新料が高くなったり、この制度、おかしくないですか。(教員)

勤務・非勤務や退職後の先生を任用する際、変更新たに持ります。少人数学級をすすめるために、もっと先生が必要なのに。(教員)

中央教育審議会 ヒヤリングでの **全教の主張**  
●教員の多忙化を拡大させ、免許の不要前が  
●教員生活の安定に欠けている  
●たまために免許更新制を廃止すべき

教員組合以外の団体も、自主的な活動で、自主的に更新し生活しました  
●全国教員組合  
●全国特別支援学校教員組合  
●特別支援学校教員組合  
●全国高等学校PTA連合会

主催：尼崎市教職員組合  
伊丹教職員組合

# 春の学級づくり講座

一緒に考えよう!  
学級みんなが「できた! わかった! つながった!」へ

- ✓ 学級担任をもつのが初めての新任の先生
- ✓ 毎年、学級びらきにドキドキしている先生
- ✓ 子どもたちの学力の基礎を伸ばしたい先生

講師 岡本美穂 (おかもと・みほ)  
大阪府東大阪公立小学校教員、「学力の基礎を鍛えど子ども伸ばす研究会(学力研)」に所属している。  
著書に、『子どもの力を引き出す 板書・ノート指導の基本とアイデア』(ナツメ社)、『あいの力』で子どものやる気を引き出す授業術』(ナツメ社)がある。

ZOOMでも参加できます  
参加費無料!!  
申し込みフォーム

4月3日 13:30 スタート  
阪神尼崎駅徒歩15分 尼崎教育会館  
〒660-0805 尼崎市西長洲町2丁目34番1号 ☎06(6481)1133

### ロシアのウクライナ侵攻に抗議

尼教組は、ロシア大使館へ抗議とともに、武力ではなく平和的な解決を求め fax を送りました。

今回の件を口実に「アメリカの核兵器を日本も共有する」ことを提案した安倍元首相、それを牽引するような日本維新の会の動きは、被爆者の思いを踏みつけにし、日本を戦争する国にしていく大変危険な動きです。今こそ、非核3原則、平和憲法をしっかりと守り、武力に頼らない平和外交が必要ではないでしょうか。

あなたも、みんなの願いを実現する兵庫教組・全教へ入って、子どもたちのための学校をつくりましょう